



# 清瀬二中だより

令和2年4月7日 臨時号

校長 牧口 弘一

〒204-0024

東京都清瀬市梅園 2-9-15

Tel 042-493-6312

より豊かな心をつちかう より深く自ら学ぶ よりよくはたらき責任をたす よりたくましく心身をきたえる

教育目標

愛情 学力 勤労 健康

## 混迷の荒波からの船出 校長 牧口 弘一



昨年末から始まった新型コロナウイルス感染症の収まりが見えない中、始業式・入学式を迎えることになりました。本来であれば、新しい仲間が体育館に集まって新生活への期待を確かめ合う場となるはずでしたが、このような対応となり大変申し訳なく思います。

そして、このような混迷の中からも令和2年度は始まります。新入生の皆さんは初めて着た標準服の下に希望を抱き、2年生の皆さんは1年間の経験を下地に、そして3年生の皆さんは中学校生活集大成へ向けて、生徒、保護者の皆様、教職員そして地域の皆様と力を合わせて、力強く船出をしたいと思えます。よろしくお願ひいたします。

さて皆さんは今年の目標を立てましたか、入学式の翌日から再び臨時休業に入るために学活などでしっかりと考える時間は持てませんが、是非じっくりと目標を立て、それに向かってこの1年は大いに挑戦をして欲しいと思えます。挑戦をすれば失敗もあります。でも挑戦をしなければ、成功はありません。ノーベル賞を受賞した田中耕一さんは、「失敗からは、必ず新たな発見がある」と言っています。そして挑戦することで、自分自身の成長は必ず約束されます。皆さんの沢山の挑戦を楽しみにしています。

\*\*\*\*\*

## ■ 再び、ONE TEAM で、この危機を乗り越えたい！

感染拡大から子どもたちを守ることを最優先にした前例のない緊急な対応のため、生徒や保護者の皆様には、多大な負担をおかけすることになり、特に入学という人生の節目をむかえる新入生にとっては影響が大きく、大変申し訳ありません。そして、この対応が有効に働くかどうかは、どうやら若い世代の生徒たちが、しっかりとリスクを考えて、過ごしてくれるのかに、掛かっているようです。

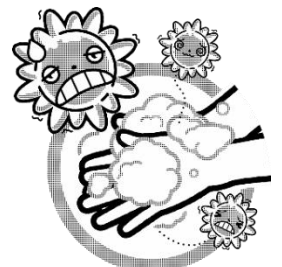
東京では1日当たりの感染者が100人を突破して、わずか5日で増加率が倍増したそうです。このままでは、感染爆発が起きているヨーロッパと同じ状況になりかねないそうです。

それでも他国と比べて、何とか持ち堪えているのには色々な理由がありそうです。その一つに「おもてなし」に代表されるような、日本人が大切と考える「相手への気遣い・思いやり」という文化ではないかと言われています。各国が日本の「マスクをつける習慣」に注目しています。「風邪気味の時は、人に移さないようにマスクをつけなさい。」と言われたことがあると思います。医療の専門家によると、ウイルスは小さくて感染予防として、一般用マスクによる効果はさほど大きくはないが、自分の飛沫を防ぎ、相手への感染を防ぐ効果は期待できると言っています。感染拡大を防ぐには、それぞれの人が「人にうつさない」「拡散させない」行動ができるかにかかっているとのことです。

3月下旬からは、20代以下の感染者が目立つようになりました。これは、若い人は行動範囲が広く、無症状のまま感染を広げている可能性があるそうです。

明日から5月6日まで、再び臨時休業に入ります。そこで皆さんにお願いが4つあります。

- 1 「人にうつさない」という意思を持って、生活してください。
- 2 行動範囲を小さくして、接する人の数を少なくしてください。
- 3 接触感染予防の「手洗い」と飛沫感染予防の「マスク」を心がけてください。
- 4 栄養と睡眠をしっかりととり、免疫力を高めてください。



そして、学校が再開したときのために、宿題をしっかりとやってください。

## ウイルス研究者の Twitter より

京都大学ウイルス再生医科学研究所の先生が、若者へ向けて「言葉が汚くて申し訳ありません」と前置きをして、わざと乱暴な言葉を使って、情報発信をされています。

『今回のウイルス、感染しても多くの人は気がつかない。無症状なんだよ！

でも、それが危うい。他人に知らないうちにうつしちゃう。

そして、中には発症して、死んでしまう人がでる。まずは、意識改革だ！』

新型コロナウイルスは感染しても無症状の人が多く、自分が感染しているとの前提に立って行動するようにと忠告されています。無症状や軽症の人が多い一方、とくに高齢者で重症化するリスクが高く、病状の進行が早いとされているため、一人ひとりが、他人に感染させないことを徹底するように発信されています。そして、実際に東京が封鎖されることはありえ、その後に解除されたとしても「人々の行動が変わらなければ、何度も繰り返すことになる」と忠告されています。「誰にでも出来ることで、一人ひとりの少しの我慢と協力で感染拡大は防げる。有効な薬は必ず見つかるので、それまで協力して、医療崩壊を防ぐことが大切です。」と述べられています。

### 【自分は感染していると考えて行動を!】: 感染拡大をふせぐことが大切。

『自分は今、感染している！（無症状で！）、誰にもうつしちゃいけない！ そう考えるとこから始まる。

コペルニクスの転回。パラダイムシフト。考えをひっくり返せ！』

『うつらんようにするより、『うつさんこと』に意識を集中する』

『それをみんなでやれば、たとえ今自分が感染していなくても、他から移されないということだ。

みんなでやれば、みんなが助かる。このパラドクス、この理論、わからんやつは帰れ！』



### 【自分が感染しない行動を!】: 必要のない外出は我慢。それでも出かける場合は…

『なるべく鼻で息を吸え！ 口で呼吸して思い切りウイルスを肺の奥に吸い込むとかはやめとけ』

『次にどこかについたウイルスからの感染。実はこっちが重要！たいていは手から移る。外出中は、手で目を触らない、鼻を手でさわるな、ましてや鼻くそはほじらない。唇触るのもだめ。口に入れるのは論外、意外と難しいが、気にしていれば大丈夫！どうしてもほじりたくなったら、手を先に洗えば済むことだ。洗って思う存分ほじるがよい。人前で鼻が気になったら、上腕でなんとかしろ。』

『いつかはお前もかかる。かかった時助かるように、いまからなるべく栄養つけろ。よく寝ろ。タバコはこれを機にやめろ。』

### 【感染を広めない行動を!】: 家族以外との接触は極力さける。それでも人と接する場合は…

『ウイルスが出てくるのは、せきとつば。普通の息だけではうつらん。相手に飛べばその人に移る。でも、それは感染者のマスクでほぼ防げる。マスク、今は高いけど、普段は一枚20円ぞ！すごい効力なのに、一枚あれば、洗って2週間は使える。アルコールあれば、しゅっしゅで終わり』

『人と集まって話をする時は、マスクしろ。他人と食事する時は黙れ。食事に集中しろ！味わえ！友達との会話は食事後でマスクして話せ。それで十分だ！家に帰ったら、速攻手を洗え。アルコールあるなら、玄関ですぐに吹きかけろ。ドアノブも拭いとけ』

## 【着任のご挨拶】

校長 牧口 弘一

4月より、清瀬第二中学校に夢と希望を持って赴任をした校長の牧口弘一です。放送での着任式・始業式というのは、生徒の皆さんもたぶん初めてだと思いますが、私も初めてです。声だけを聴いて、さて、どんな人物だろうかと思像をするのも、良いかと思えます。皆さんと一緒に、この清瀬第2中学校を日本一の誇れる学校に、築き上げたいと思っています。そのための大切ポイントは、輝く「笑顔」と元気な「あいさつ」、そして感謝の「ありがとう」だと考えております。「笑顔」と「あいさつ」そして「ありがとう」が、溢れる学校を目指しましょう。